



ピース・ウイング長崎 情報BOX

2014.5.1
No.165

公益財団法人 長崎平和推進協会

〒852-8117

長崎市平野町7番8号

☎ 095-844-9922

<http://www.peace-wing-n.or.jp>

「長崎市の平和・原爆」

フェイスブックページはこちら→



被爆体験記朗読ボランティア

「被爆体験を語り継ぐ 永遠(とわ)の会」の本格的活動がスタートしました。

追悼平和祈念館では、被爆継承の新しい形の一つとして被爆体験記の朗読に着目し、平成24年4月に「被爆体験記朗読ボランティア育成講座」を開講しました。

その後2年間にわたってこの朗読ボランティアの育成を図ってきましたが、今年3月にすべての講座が終了しました。そして、4月17日に修了者に登録証が授与され、67名が被爆体験記朗読ボランティア「被爆体験を語り継ぐ 永遠の会」のメンバーとして本格的な活動をスタートすることになりました。



4月26日には、その活動の第一弾として、追悼平和祈念館交流ラウンジで、平和推進協会やその他の関係者の皆さまをお招きして朗読会を開催し、グループごとに独自に作り上げたプログラムをベースにして朗読を行いました。会場には約60名の方が訪れ、熱心に耳を傾けていました。

また、朗読の合間には、OMURA室内合奏団のバイオリン奏者の中原大幾(もとき)さんによる演奏が行われ、美しい調べが響き渡りました。



追悼平和祈念館としましては、この朗読事業の発展に力を注いでいくことにしていますので、今後ともご支援をお願いいたします。

救援列車に関する 体験記が追悼平和祈念館 で閲覧できます。



手記/日記	元運輸局長崎管理部長	前田 重作
救援列車第1号の機関士として	元長崎機関区 機関士	光武 富士男
救援列車の前に、保線区員の地味な努力	元国鉄長崎保線区勤務	岩松 博泰
救援列車一号の運転指示	元長崎管理駅運転士	野中 勝美
救援列車第1号つゆ払い	元国鉄長崎線工務課工手長	寺田 今朝雄
救援列車運転の日の記憶 マチ「三ノ上列車」の機関士として	元長崎駅勤務 線外駅務係	寺井 邦人
原爆投下時救援列車を最前部で誘導	元長崎駅勤務 線外駅務係	木下 信夫
ながさき原爆体験記	元長崎管理駅総務課電力係	貴永基次郎
長崎に原爆が投下されてから一番最初に長崎駅に到着した列車	当時宇野工業専門学校で学ぶ学生	宮崎 高

救援列車に関する 体験記閲覧について

追悼平和祈念館では、原爆資料館企画展「被爆者救援列車展」に関連した 体験記の企画展示をしています。被爆後の救援列車に関わった人々の体験記を是非ご覧ください。

期 間 : 平成 26 年 4 月 10 日 (木)
 ~平成 26 年 6 月 30 日 (月)
 開催場所 : 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館
 B2F 手記閲覧室

平成 26 年 5 月末までの理事会・評議員会等のお知らせ

平成 25 年度の事業報告・決算の承認をいただくため、理事会・評議員会などの開催を次の日程で予定しています。招集のための正式な案内通知などは、あらためてご案内させていただきます。

理事・監事・評議員のみなさまには、ご多忙中誠に恐れ入りますが、ご出席いただきますようお願いいたします。

会議名	日時 (予定)	場所
監事による監査	5月19日 (月) 10:00~終日	平和交流スペース
財務組織委員会	5月21~22日 で調整中	追悼平和祈念館研修室
運営会議	5月23日 (金) 12:15~13:30	追悼平和祈念館会議室
理事会	5月23日 (金) 18:15~20:00	原爆資料館平和学習室
評議員会	5月30日 (金) 18:15~20:00	原爆資料館平和学習室

~主催・共催・後援事業等のお知らせ~

区分	事業名	日時	場所	主催者
----	-----	----	----	-----

5月は現在のところ主催等の事業の予定はありません。

被爆者健康講話
次回予告

26年度の被爆者健康講話は6月開講予定です。
詳しくは決定次第お知らせします。